

## 江田島市保育施設の運営に関する調査について

## 1 目的

市が運営する5つの保育施設（認定こども園）に関して、第2期江田島市子ども・子育て支援事業計画（令和2年3月策定、計画期間：令和2～6年度）に掲げる保育施設の再編整備の動きを踏まえた上で、保育施設の現状把握、既定関連計画の保育に関する動向の把握、子ども人口の将来推計、関係者へのヒアリング調査及び現地調査を行うことにより、課題を総括し、今後の保育施設の運営のあり方について検討するための基礎資料を作成します。

## 2 実施方式

令和3年5月27日付けで株式会社ぎょうせい 中国支社と業務委託契約を締結し、当該調査の実施を委託しています。契約期間は、令和4年3月31日までです。

## 3 進捗状況

## (1) 保育施設の現状把握

令和3年6月、立地環境、整備状況、利用状況、保育内容及び運営体制について、関連するデータ、資料等を提供し、整理分析を指示しました。

## (2) 既定関連計画の保育に関する動向の把握

令和3年6月、第2次江田島市総合計画、第3次江田島市地域福祉計画、第2期江田島市子ども・子育て支援事業計画及び江田島市公共施設等総合管理計画について、今後の保育に対する方向性の整理分析を指示しました。

## (3) 子ども人口の将来推計

令和3年6月、将来的な保育施設の需給バランスを検討するため、関連するデータ、資料等を提供し、地域別・1歳階級別に子ども人口の将来推計を行うよう、指示しました。

## (4) 関係者へのヒアリング調査

令和3年9月、保育施設の利用者として保護者会ごとに3人ずつを対象に、事前アンケートをもとに、オンラインでヒアリング調査を行いました。

令和3年8月及び10月、保育施設に勤務する者として各園の保育士3人ずつを対象に、事前アンケートをもとに、各園でヒアリング調査を行いました。

## (5) 現地調査

令和3年8月及び10月、各園に出向き、施設の劣化状況を目視するとともに、園長に利用時の不具合等がないか確認しながら調査を行いました。

⇒ 現在、これらを取りまとめた報告書（基礎資料）が完成しつつあります。業務委託の仕様で求めた内容となっているか精査しており、今年度中に完成させます。

## 4 今後の展開

この基礎資料をもとに、令和4年度からの「子ども・子育て会議」で議論を行い、次期計画に反映させていきます。